

あなたの声を県政に、伝えよう私たちの心、夢かなうひょうごへ

ひょうご **県議会** だより



「歴史ある県公館で本会議を開催！」



議会広報ポータルサイトを制作する高校生との打合せ 関連記事4面▶

## 第364回 9月定例県議会の概要 (9月20日～10月23日)

知事から提出された予算・条例案などを審議し、総額90.4億円に及ぶ補正予算を可決しました。

### 予算及びその他議決案件 (計28件)

- ◆ 令和5年度兵庫県一般会計補正予算 (第3号)
- ◆ 令和5年度兵庫県営住宅事業特別会計補正予算 (第1号)
- ◆ 令和5年度兵庫県勤労者総合福祉施設整備事業特別会計補正予算 (第1号)
- ◆ 令和5年度兵庫県農林水産資金特別会計補正予算 (第1号)

#### 01 台風第7号に伴う災害への対応 53.9億円

早期の再建に向けた、被災者生活支援、中小企業や農林水産業の再生支援、施設等の復旧・復興対策を実施

#### 02 豚熱への対応 0.7億円

まん延防止・発生予防対策に対し所要の予算措置を講じるとともに、発生農場等の経営支援策を実施

#### 03 県民生活の安全・安心の確保 31.1億円

県こども家庭センター・警察間の情報共有のリアルタイム化による児童の安全対策の強化、自転車用ヘルメットの着用率向上に向けた取組等を実施

#### 04 本庁舎の再編 4.7億円

耐震強度が不足する庁舎からの移転・撤去を計画的に推進

- ◆ 旅館業法施行条例等の一部を改正する条例
- ◆ 兵庫県立特別支援学校の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
- ◆ 兵庫県水道用水供給条例の一部を改正する条例 など

### 決算案件 (計23件)

- ◆ 令和4年度兵庫県一般会計歳入歳出決算など計23件を決算特別委員会で審査 (9月29日～10月18日) し、認定

### 意見書 (計6件)

- ◆ 私立学校に対する助成に係る国庫補助制度の堅持及び一層の充実を求める意見書
- ◆ 消防団員の確保対策及び消防団活動の支援の充実を求める意見書
- ◆ 生涯を通じた国民皆歯科健診の実現を求める意見書
- ◆ 「2024年問題」に関する対策を求める意見書
- ◆ ブラッドパッチ療法に対する適正な診療上の評価等を求める意見書
- ◆ 地方財政の充実・強化に関する意見書

### 請願 (計1件)

- ◆ 私立学校に対する助成に係る国庫補助制度の堅持及び一層の充実を求める意見書提出の件

代表質問 (9月25日)

(一部をご紹介します。)

県立大学授業料等  
無償化について



自由民主党  
大豊 康臣  
加西市

Q 兵庫県の社会、経済への波及も含めた県立大学無償化の効果はどう考えているか。また県立大学の魅力向上の取組や財源面の説明は。

A 大学院を含む県立大学の無償化は兵庫の若者が安心して希望する教育を受けられる、少子化・人口減対策としての若者・Z世代応援パッケージの一つ。産学連携の取組や卒業生の県内就職など、産業の競争力強化に大きな期待が持てる。ブランド力の向上、県立大学の強みを活かした改革を行うとともに、行財政改革により財源を確保していく。



不妊治療への支援策の  
拡充について



公明党  
越田 浩矢  
神戸市長田区

Q 不妊治療が国の保険適用で負担軽減が図られたが、一部保険適用外となった治療への助成等により、不妊治療への支援強化を図るべきでは？

A 不妊治療支援検討会を設置し、県内の治療中の患者を対象に実態調査を行っている。医療費負担や治療できる医療機関がない地域の交通費負担のほか、職場の理解、役所の手続き等、金銭的負担以外の課題についても議論を行い、費用負担の軽減、仕事との両立、若者を対象としたプレコンセプションケアの推進など施策について検討していく。



行政委員の報酬は  
日額報酬にすべき



維新の会  
鰐木 良子  
加古川市

Q 行財政改革を推し進める観点から、行政委員の報酬は直ちに日額報酬とし、県民に理解されやすい制度とすべきであると考えがいかがか。

A 行政委員の職務内容や職責等を総合的に勘案し、月額報酬としてきたが、全国状況を見ると、日額制への見直しが進んでいる。他団体の見直し状況や本県の財政状況を踏まえた県政改革の観点から、令和6年度からの日額制への見直しに向けた検討・調整を進め、来年2月議会において必要な条例の改正を提案していく。



こどもの生命、  
生存を守る取組



ひょうご県民連合  
橋本 成年  
宝塚市

Q 児童虐待を防ぐための体制強化、警察との情報共有システムの円滑な運用など、こどもの生命と最善の利益を守るための県の施策展開について。

A 児童虐待への対応力強化のため、県と警察の役割分担と連携のあり方を明確にした運用のルールづくりを進めるとともに、こども家庭センターの体制の充実・強化を図る。また、こどもの意見を尊重し、その最善の利益を優先する取組を拡大するなど、こどもたち一人ひとりに寄り添いながら、生命と利益を守る取組を積極的に進める。



用語解説 【行政委員】 行政の中立的な運営や行政運営の公正を確保する等の理由から、長から独立し設置された機関である行政委員会です事務を執行する者。

※代表質問・一般質問の様子は、各QRコードからつながる「インターネット中継」でご覧いただけます。

大学生サテライトゼミの実施 7月7日

大学生と議員との政策議論を通じて、若者の感性や発想を議会に反映させるとともに、議員からのアドバイスや意見を、ゼミの研究、実践活動に活かしてもらうことをめざして、県内の大学ゼミを対象に「県議会サテライトゼミ」の受け入れを行っています。今年度は、神戸学院大学経済学部の学生達が「食品ロスの問題」、「ペットボトルキャップの効果的な回収方法」、「防災のための高齢者のデジタルデバインド問題」について発表し、議員との有意義な意見交換が行われました。



兵庫県公館で本会議を開催 9月20日～10月23日 ※10月3日を除く

耐震性不足により議場棟が使用できなくなったため、9月定例会を試行的に兵庫県公館で行いました。前回本会議を実施した県庁3号館7階大会議室よりも傍聴席を多く(70席)確保することができました。議場のあり方については、今後も検討していくこととしています。



政調懇話会・政策法務研修合同研修の開催 10月23日

議会の政策提言機能強化や議員の政策立案能力の向上を図るため、「政策実現のための条例立案のプロセスとポイントについて」をテーマに、関東学院大学法学部教授の津軽石氏をお招きし、政調懇話会・政策法務研修合同研修を開催しました。



一般質問 (9月26日~28日)

(一部をご紹介します。)



◆ 太田 やすふみ  
◆ 自由民主党  
◆ 南あわじ市

**Q** 大鳴門橋自転車道開通を見据えた今後の淡路島への誘客促進について。  
**A** 大きな交流圏ができることを期待する。周辺整備に地元市長も熱心で将来的には空飛ぶクルマの離発着も視野に入りたい。市と連携し観光需要を更に掘り起こし淡路島の魅力発信に努めていく。



◆ 伊藤 傑  
◆ 自由民主党  
◆ 神戸市須磨区

**Q** 県政推進には、県民本意で県政を自分事と捉える職員の意識が重要。  
**A** 対話と現場主義を基本として職員一人一人の「県民本意」の意識を深めるとともに、部局の垣根を越えて多角的な視野を持った職員を育成し、新時代に向けた兵庫づくりに挑戦していく。



◆ 黒田 一美  
◆ ひょうご県民連合  
◆ 神戸市垂水区

**Q** 県立大学の授業料等無償化による他の学生、若者県民との均衡について。  
**A** 国レベルで高等教育への負担軽減の支援をもっと行うべきだが、設置者として先駆けて県立大学の無償化を行うと表明した。県としても奨学金返済支援策の更なる充実・拡充を検討していく。



◆ 白井 たかひろ  
◆ 維新の会  
◆ 神戸市灘区

**Q** 医療的ケア児を育てる保護者の方が働きやすい環境の整備について。  
**A** 医療的ケア児支援センターを中心に、医療的ケア児等コーディネーターと連携しながら、医療的ケア児の居場所や長時間の受入を行う事業所の地域情報の提供など働く保護者への支援を行っている。



◆ 橋秀太郎  
◆ 自由民主党  
◆ 豊岡市及び美方郡

**Q** 商工会、商工会議所における経営指導員の今後の定数について。  
**A** 小規模事業者数を基準に算定した定数は減少方向にあるが、中小企業・小規模事業者の経営安定には経営指導員の果たす役割は不可欠であるため、現場の声を丁寧に関きながら検討していく。



◆ 北野 実  
◆ 自由民主党  
◆ 姫路市

**Q** がんに関する相談窓口の機能を一層充実させるための、県の施策は。  
**A** がん拠点病院等が参画する協議会で相談支援センターの更なる利用促進の取組を促すとともに、様々な媒体を活用して情報発信を行うなど、患者会等と連携しながら更なる普及に努めていく。



◆ 里見 孝枝  
◆ 公明党  
◆ 伊丹市

**Q** 救命救急センターの指定や南部の救命救急センターとの連携について。  
**A** 救命救急センターの基準を満たせるよう取り組んでいると聞いており、これが実現すれば、阪神北準圏域内においても高度急性期及び救急医療の機能が大きく充実すると期待している。



◆ 中村 大輔  
◆ 維新の会  
◆ 神戸市北区

**Q** 性加害を起こさせない社会づくり、再犯防止の取組の充実について。  
**A** 電話相談事業の活用や支援機関ネットワークに心理カウンセリング機能を付加するなど、出所者等の相談支援や孤立防止の取組の充実を図ることで、性加害の再犯防止に努めていく。



◆ 吉岡 たけし  
◆ 自由民主党  
◆ 神戸市垂水区

**Q** 流総計画は窒素放流水質40mg/Lを実現し、豊かな海を再生すべき。  
**A** 漁業関係者の声をしっかりと聞きながら、播磨灘での知見や実績を踏まえ、大阪湾流総計画の窒素放流水準引き上げを国へ要望し、全庁を上げて瀬戸内海漁業の本格的な復活を目指していく。



◆ 前田 ともき  
◆ ひょうご県民連合  
◆ 神戸市東灘区

**Q** 消防力の強化に向けた消防広域化推進計画と県消防庁創設の必要性は。  
**A** 消防の広域化は地域の消防・救急の充実化に有効。県内11の消防本部が3つに統合されたことで、初動体制の強化等メリットが報告されており、今後各市町等と連携し消防の広域化を進める。



◆ 竹尾 ともえ  
◆ 公明党  
◆ 西宮市

**Q** 学校内での居場所づくりについて。  
**A** 学校や地域、市町とも連携して、校内の居場所の更なる体制の充実に向け検討し、居場所の確保とその充実に取り組みしていきたい。外部人材の活用も重要なため、今後検討を重ねていきたい。



◆ 佐藤 良憲  
◆ 維新の会  
◆ 伊丹市

**Q** 各市町の潜在待機児童解消に向けた実感の伴う対策について。  
**A** 都市部の潜在待機児童の高止まりを踏まえた地域ごとの要因分析・利用調整のあり方の検討を進めるとともに待機児童が多い1・2歳児の速やかな受入に繋がる小規模保育事業の拡充等に取り組む。



◆ 小林 昌彦  
◆ 無所属  
◆ 小野市

**Q** 市町の費用負担など、新たな手法による早期の信号機設置について。  
**A** 費用負担のあり方を含め、信号機設置に関する新しい手法を検討することは重要であり、今後関係機関とも協議の上、工夫を凝らし、県民の安全安心の確保に向け、取り組んでいく。



◆ 大矢 卓志  
◆ 維新の会  
◆ 神戸市垂水区

**Q** 北朝鮮による兵庫県民拉致被害者の帰国支援(政府への働きかけ)は。  
**A** 県では引き続き他都道府県や「家族会」、「救う会」等としっかり連携し、本県出身の有本さん・田中さん・金田さんをはじめ全拉致被害者の早期帰国に向け国へ働きかけ、機運醸成に取り組む。



◆ 大前 はるよ  
◆ 自由民主党  
◆ 西宮市

**Q** 西宮市での客引き行為等禁止地区の指定と客引き行為増加への対策について。  
**A** 西宮市と丁寧協議を重ね、県として指定の必要性を検討する。増加する客引き行為に対しては、集中的な取り締まり、定点での監視活動、抜き打ち巡回等を行い、快適な環境の確保を図る。

一般質問は、質問日毎に各QRコードから視聴できます。

9月26日

9月27日

9月28日

一般質問用語解説

- 吉岡たけし 議員 【流総計画】「流域別下水道整備総合計画」の略で、当該水域に係る下水道整備に関する総合的な基本計画。
- 佐藤良憲 議員 【潜在待機児童】 希望する認可保育施設に入れなくても、ほかに入所可能な施設があるなどの理由から、自治体が待機児童数に含めていない子どものこと。

広告欄のため不掲載



若者目線で  
県議会を見つめる

# 議会広報ポータルサイト 令和6年2月開設予定!

高校生をはじめとする若い世代に県議会を身近に感じてもらうとともに、県議会広報におけるICT化への取組を促進するため、県議会ホームページ内に若者向けの議会広報ポータルサイトを開設します。  
現在、公募による高校生達が、個性豊かなコンテンツを制作するべく、打合せや議会見学を経て、順次議員取材を行っているところです。  
さあ、どんなコンテンツができあがるのか、楽しみに待っていてくださいね!

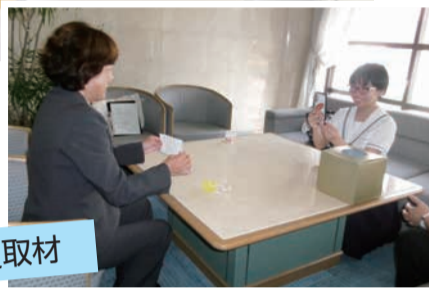
県議会ニュース



打合せ風景



議会見学



議員取材



## 議会訪問団がアメリカ合衆国のワシントン州等を訪問

9月12日～17日

兵庫県とワシントン州が友好・姉妹提携60周年を迎えたことから、本県と同州との友好交流の一層の発展に貢献するため、内藤議長を団長とする友好訪問団が同州を訪問しました。現地では齋藤知事と共に共同声明調印式等に出席するなど、州知事や州議会議員等と交流しました。また、同国の先端技術産業の動向や、持続可能な社会の構築に向けた取組、日本へのインバウンド観光促進拠点などについて現地調査も行いました。



ワシントン州議会議員と活発に議論

## 常任委員会の地域開催

11月1日 11月8日

県民の皆様へ県議会の役割や機能について、一層の理解促進を図るため、常任委員会を地域でも開催しています。



### 【文教常任委員会】

と き：11月1日  
テーマ：「義務教育の推進」  
地 域：相生市

### 【産業労働常任委員会】

と き：11月8日  
テーマ：「地域産業の活性化と  
戦略的な産業立地の促進」  
地 域：養父市



## 産業労働常任委員会と県民との意見交換会

11月6日

県議会では、地域で様々な活動を展開している県民の皆さまの声を常任委員会の審査や調査研究活動に反映していくため、意見交換会を実施しています。今年度は丹波市において、シリ丹バレー推進協議会の皆さまと「地域経済の成長を加速させるスタートアップの育成強化について」意見交換を行いました。



編集・発行



兵庫県議会

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号

TEL.078-341-7711 (代)

FAX.078-362-9031

広告欄のため不掲載